

Press Release

2019 年 4 月 18 日

株式会社 ディー・ディー・エス
アルプス システム インテグレーション株式会社

ALSI の情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP」と、 DDS の多要素認証基盤「EVE MA」が連携 ～ユーザ利便性の向上ならびに、より強固なセキュリティを実現～

指紋認証をはじめとした様々なセキュリティソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：久保統義、以下 DDS）と、アルプス システム インテグレーション株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役社長：永倉仁哉、以下 ALSI [アルシー]）は、ALSI の提供する情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP（インターセーフ アイエルピー）」と、多要素認証基盤「EVE MA」の連携を相互に確認し、共同で拡販を開始することを本日発表いたします。

■提供の概要

ALSI の情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP」と多要素認証基盤「EVE MA」の連携により、多要素認証による「InterSafe ILP」の各種ユーザ認証およびシングルサインオンが可能となります。官公庁、自治体、教育機関、金融機関、医療機関、企業などをターゲットに、両社は PC のセキュリティ対策強化を推進し、お客様のビジネスをサポートしてまいります。

【連携製品の詳細情報：<https://www.alsi.co.jp/security/ilp/>】

■提供の背景

情報漏洩リスクが多様化する中、テレワークの安全な実施や、GDPR（General Data Protection Regulation：EU 一般データ保護規制）への対応など、一層の対策強化が求められています。

文部科学省が策定した「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」では、外部流出・なりすましによる不正利用リスクがある ID/パスワードによる認証だけでなく、指紋等による生体認証や、IC カード等による物理認証など、他の認証ファクタを組み合わせる二要素認証（多要素認証）や、ファイル暗号化等による多重の安全管理措置が推奨されており、セキュリティ向上とあわせてユーザ負担の軽減も課題であると言えます。

この度、情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP」と、DDS の多要素認証基盤「EVE MA」の連携が可能になることで、ユーザの利便性向上ならびに、より強固な情報漏洩対策が可能となります。

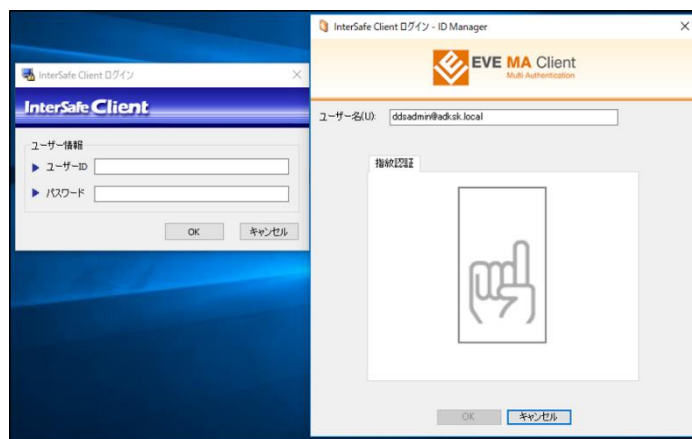
ALSI の情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP」は、情報の「持ち出し・持ち込み制御」と「持ち出し後の安全な活用」を実現し、自由な組み合わせで導入ができるシリーズ製品群です。強固なログ管理機能や、SBC 仮想環境にも対応し、多様化する情報漏洩リスクへの対策を実現します。

■連携のメリット

（1）多要素認証によるユーザ認証・シングルサインオンによる利便性の向上

「EVE MA」と連携することで、ユーザ負担の少ない生体認証（指紋、顔、指静脈、手のひら静脈）をはじめとする多要素認証を使ったユーザ認証が実現するほか、ログイン ID/パスワードなどの手入力を行うことなく自己復元型の暗号化ファイル及び、パスワード付き ZIP ファイルの作成が可能になります。

また、Windows ログオン時の EVE MA による認証のみで、「InterSafe ILP」クライアントへのシングルサインオンが実現し、ユーザ利便性の向上・負荷軽減に寄与します。



図：EVE MA「ID マネージャー」での認証

（２）認証強度の向上によるセキュリティ強化

多要素認証による高精度な本人認証により、従業員や関係会社の社員による、なりすましや不正利用を防ぎ、より強固なセキュリティ対策を実現します。

両社は、この度の共同プレスリリースの発表を機に、「働き方改革」を推進する上で不可欠なテレワーク環境のみならず、各省庁管轄化のガイドライン準拠を推奨される業種における PC のセキュリティ対策強化をより一層推進し、お客様のビジネスをサポートしてまいります。

《製品概要》

【多要素認証基盤 EVE MA について】

DDS が提供する「EVE MA」は、拡張性の高いプラグインアーキテクチャで、エンタープライズシステムの認証基盤における自在な認証設定を可能にします。「EVE MA」を導入することで、Windows ログオンや業務アプリケーションの認証を、生体認証や IC カード、パスワードを使った多要素認証方式へ置き換え、認証強化によるセキュリティ対策が可能です。



Multi Authentication
EVE MA

また、Active Directory とのシームレスな連携を実現し、所属部署や権限単位でのユーザ設定の統合管理を行い、ユーザの異動時における設定変更を容易にします。

製品ページ：<https://www.dds.co.jp/product/3199/>

DDS 企業サイト：<https://www.dds.co.jp/>

【情報漏洩対策シリーズ「InterSafe ILP」について】

「InterSafe ILP」は、情報漏洩対策を一元管理できるソリューションです。外部デバイスやネットワークの利用による情報の持ち出し制御とともに、ファイル暗号化やコピーガードなどで持ち出し後の安全性を担保。最新の脅威であるランサムウェアから USB メモリやシャドーIT による内部不正などにも対応します。情報漏洩対策を丸ごと見直したい企業におすすめです。

InterSafe ILP

製品ページ：<https://www.alsi.co.jp/security/ilp/>

ALSI 企業サイト：<https://www.alsi.co.jp/>

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「多要素認証基盤 EVE MA」および「二要素認証基盤 EVE FA」をはじめとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO (Fast IDentity Online) アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015 年 10 月に、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス“magatama®”を発表、2017 年 5 月より、生体認証を活用した認証システムの構築を実現する「マガタマプラットフォーム」を提供、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。2018 年 7 月、カレンシーポートとの協業を発表など、ブロックチェーンへの取り組みを開始しております。

《アルプス システム インテグレーション株式会社について》

ALSI は、電子部品と車載情報機器の総合メーカー アルプスアルパイン株式会社のグループ会社です。業務効率化やデータマネージメントを実現するデジタルソリューション、ファームウェア開発、セキュリティソリューション、IoT ソリューションを展開しています。

セキュリティソリューションでは、国内の草分けとして 1996 年より事業を開始した Web フィルタリングを中心とするアクセスマネージメントと、情報の保護と活用を両立する情報漏洩対策を両輪に、お客様に安心・安全を提供しています。

【このリリースに関するお問い合わせ】

株式会社ディー・ディー・エス 営業本部 販売促進部 販売促進課
TEL : 03-3272-7900 / E-mail : sales@dds.co.jp

共同ピーアール株式会社 第 6 業務局 山本

TEL : 03-3571-5236 / FAX : 03-3574-9364 / E-mail : kenichi.yamamoto@kyodo-pr.co.jp

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社ディー・ディー・エス 営業本部 販売促進部 販売促進課
TEL : 03-3272-7900 / E-mail : sales@dds.co.jp

アルプス システム インテグレーション株式会社 管理部 経営企画課 広報担当 黒澤 宏子

TEL : 03-5499-8043 / FAX : 03-3726-7050 / E-mail : hiroko.kurosawa@alsi.co.jp

※プレスリリースに記載されているロゴ、会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※プレスリリースに掲載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などは様々なリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。